

令和7年度第1回 蒲郡市まちづくりDX推進コンソーシアム 会議資料

令和7年10月20日(月)14:00～
蒲郡市企画部デジタル行政推進課

次第

1. 先行取組4分野のロードマップの進捗報告について
2. コンソーシアム会議の今後の在り方について

1. 先行取組4分野のロードマップの進捗報告について

《昨年度の経過内容》

- 令和6年6月に「蒲郡市まちづくりDX基本方針」を策定
- 令和6年7月17日令和6年度第1回蒲郡市まちづくりDX推進コンソーシアム会議開催。基本方針策定の報告とワークショップ実施の内容確認。
- 令和6年8月7日に先行取組4分野の課題抽出のための市民参加型のワークショップ実施

〈ワークショップの概要〉

開催日時 令和6年8月7日(水)午前10時～午後4時30分

場 所 蒲郡市民会館

参 加 者 計16名(市民11名、市職員5名)

※先行取組4分野(子育て・交通・観光・防災)×各4名

内 容

- ・テーマ『どのようなサービスを提供すると、市民・観光客・地域企業の生活の質を向上させることができるだろうか?』
- ・各分野ごとにペルソナ(モデル市民)になりきって、どのような悩みや困りごとがあるのかを一日の流れに沿って抽出し、抽出した課題にもとづいてその後のアイデアを検討した。

- 令和7年3月24日令和6年度第2回蒲郡市まちづくりDX推進コンソーシアム会議を開催。その場で先行取組4分野のロードマップについて承認いただく。

ワークショップ実施後の課題整理

各分野に関する課題について、R6.8.7実施のワークショップから出た市民の課題・アイディア及び個別ヒアリングで出た各担当課の課題を次のように整理しました。

ワークショップで出た市民の課題・アイデア

防災

- ・様々な災害情報を市民が投稿できる等、**タイムリーに情報を集約・発信できるアプリ/情報サイト**が欲しい
- ・避難所における更なる環境整備/充実化が必要
- ・災害弱者を支援できる体制や環境整備が必要

個別ヒアリングで出た各担当課の課題

子育て

- ・夫を育児に参加させたい
- ・習い事へのサポート（送迎など）や**手ぶら保育**が必要
- ・アプリを活用したサービス提供をしてほしい

交通

- ・移動手段の選択肢が少ない
- ・公共交通機関が使いづらい・自家用車の利用が多いため道路が渋滞する

観光

- ・蒲郡市の認知度を上げたい
- ・観光に来た人が、不安なく快適に観光できる環境が必要（インバウンド対応、モデルコースの提示）

- ・収集～伝達系の取組については、一定の対応が出来ている認識。
- ・一方で、先日発生した豪雨の際にも影響が及んだ**復旧・復興フェーズ**における取組について検討を行いたい。

- ・**手ぶら保育**により、保護者と職員双方の**負担を軽くしたい**
- ・習い事の送迎負担の軽減に関しては、**中長期的な目線で検討が必要**（保育園送迎なども検討したい）
- ・アプリは既に「うーみんナビ」を**導入済み**

- ・道路渋滞については関係各課と連携した取組が必要
- ・運転しない人の**移動手段の確保**が必要
- ・再来年度に向けて、公共交通計画策定を予定

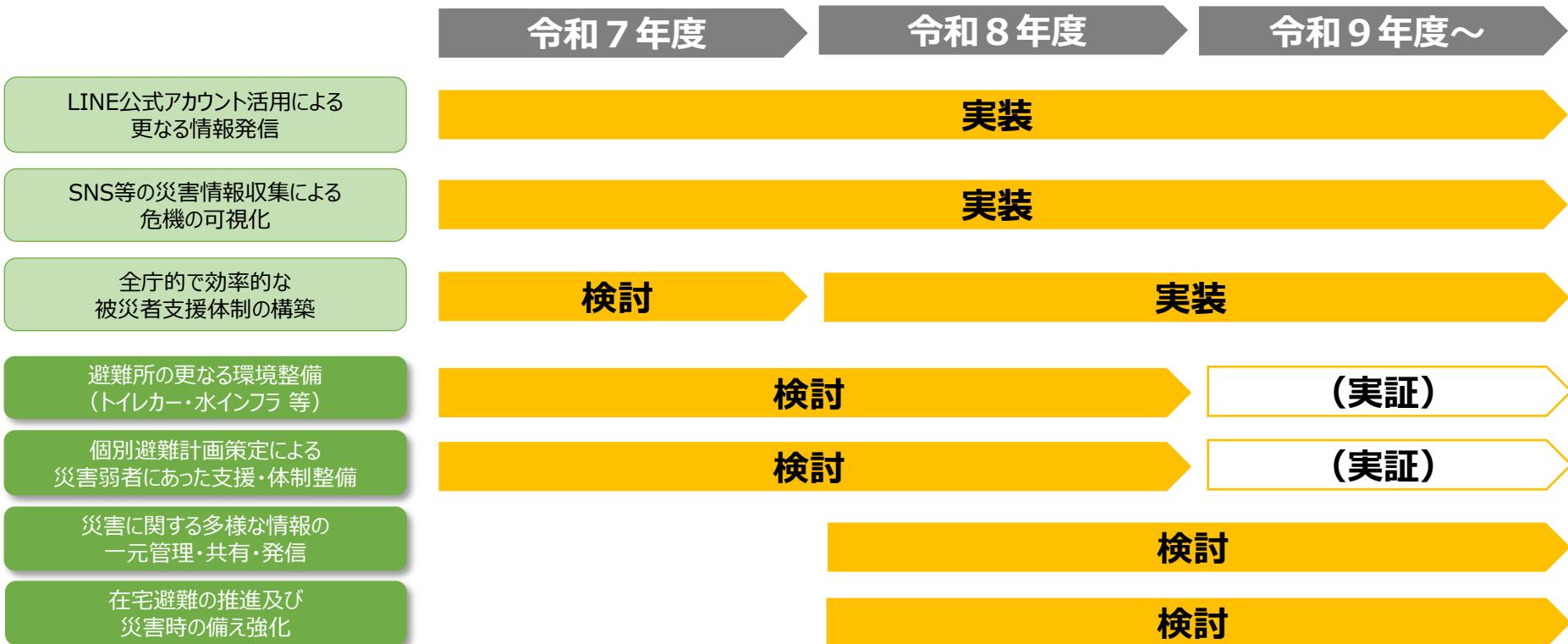
- ・インバウンド対応は継続して取組中
- ・施策の**効果検証**に課題感がある

1. 先行取組4分野のロードマップの進捗報告について

・【防災分野】

すぐに取組めるもの

中長期的な検討が必要なもの

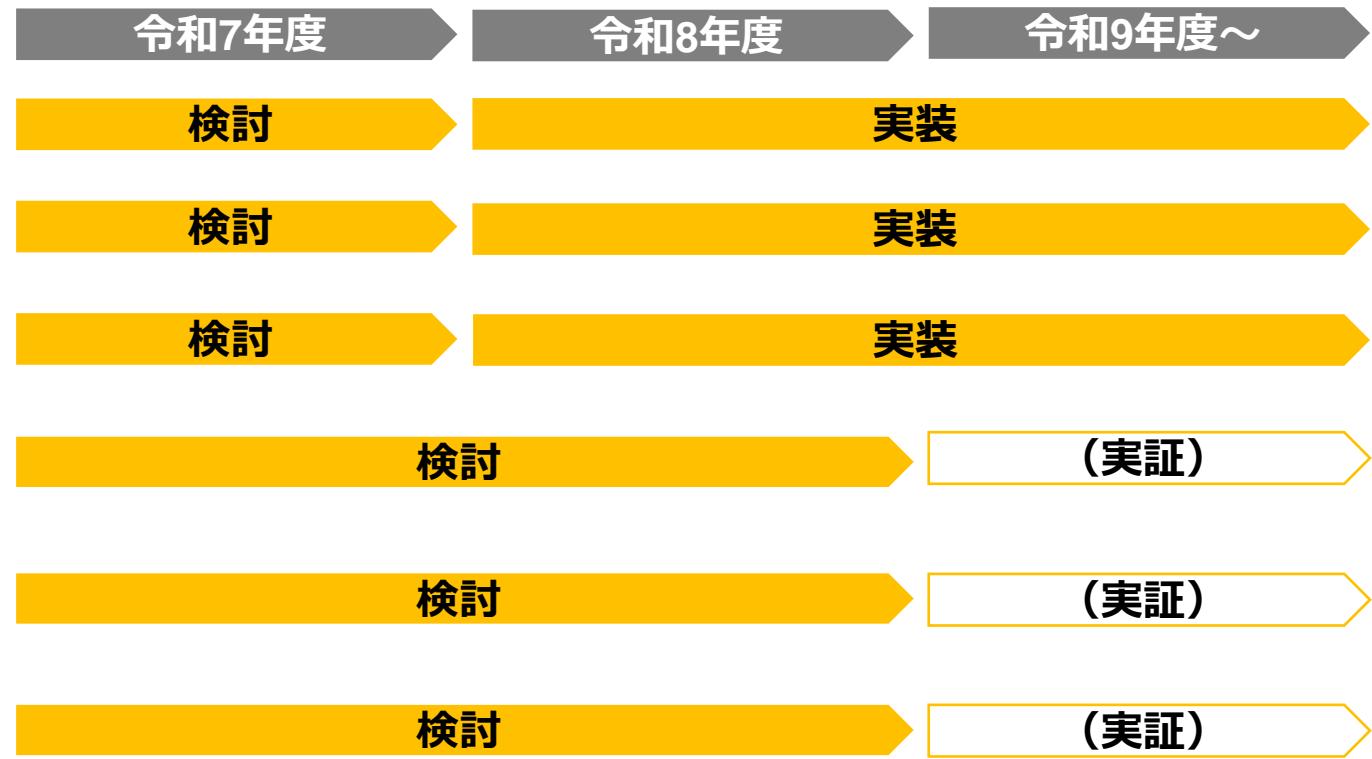


1. 先行取組4分野のロードマップの進捗報告について

・【子育て分野】

すぐに取組めるもの

中長期的な検討が必要なもの



1. 先行取組4分野のロードマップの進捗報告について

・【交通分野】



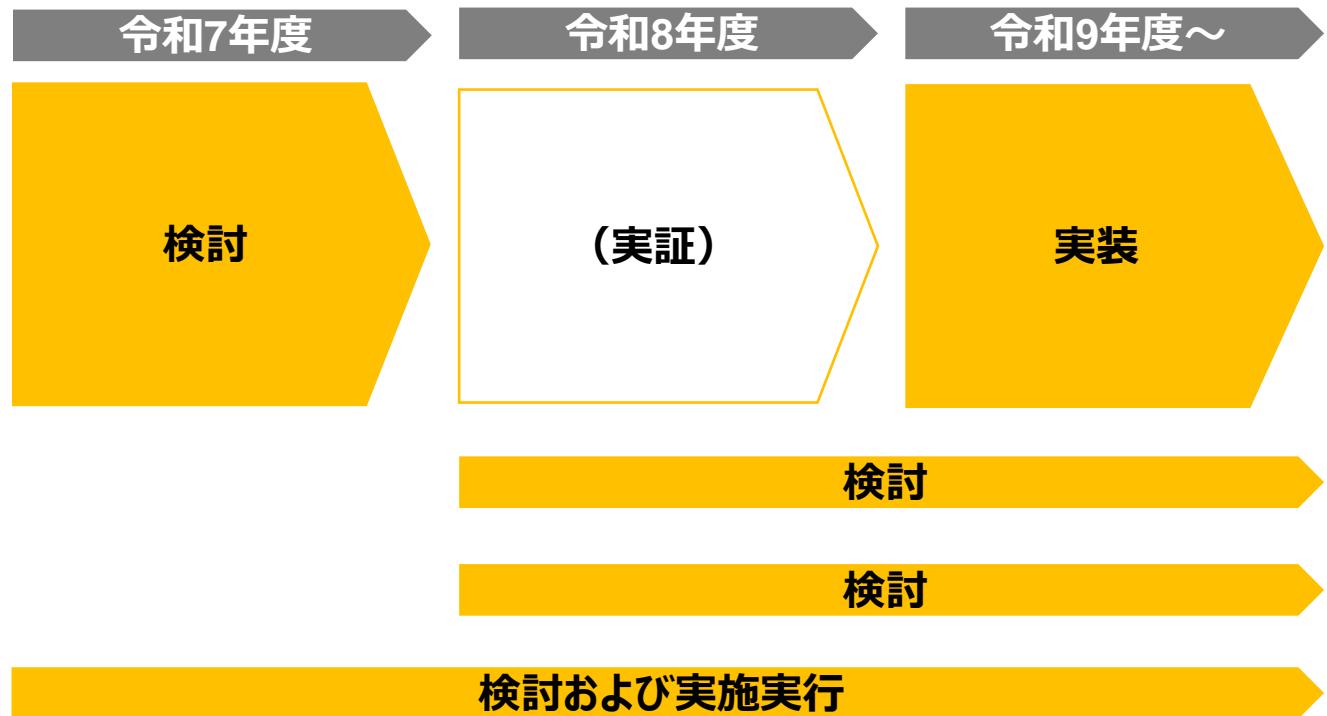
1. 先行取組4分野のロードマップの進捗報告について

・【観光分野】

すぐに取組めるもの

中長期的な検討が必要なもの

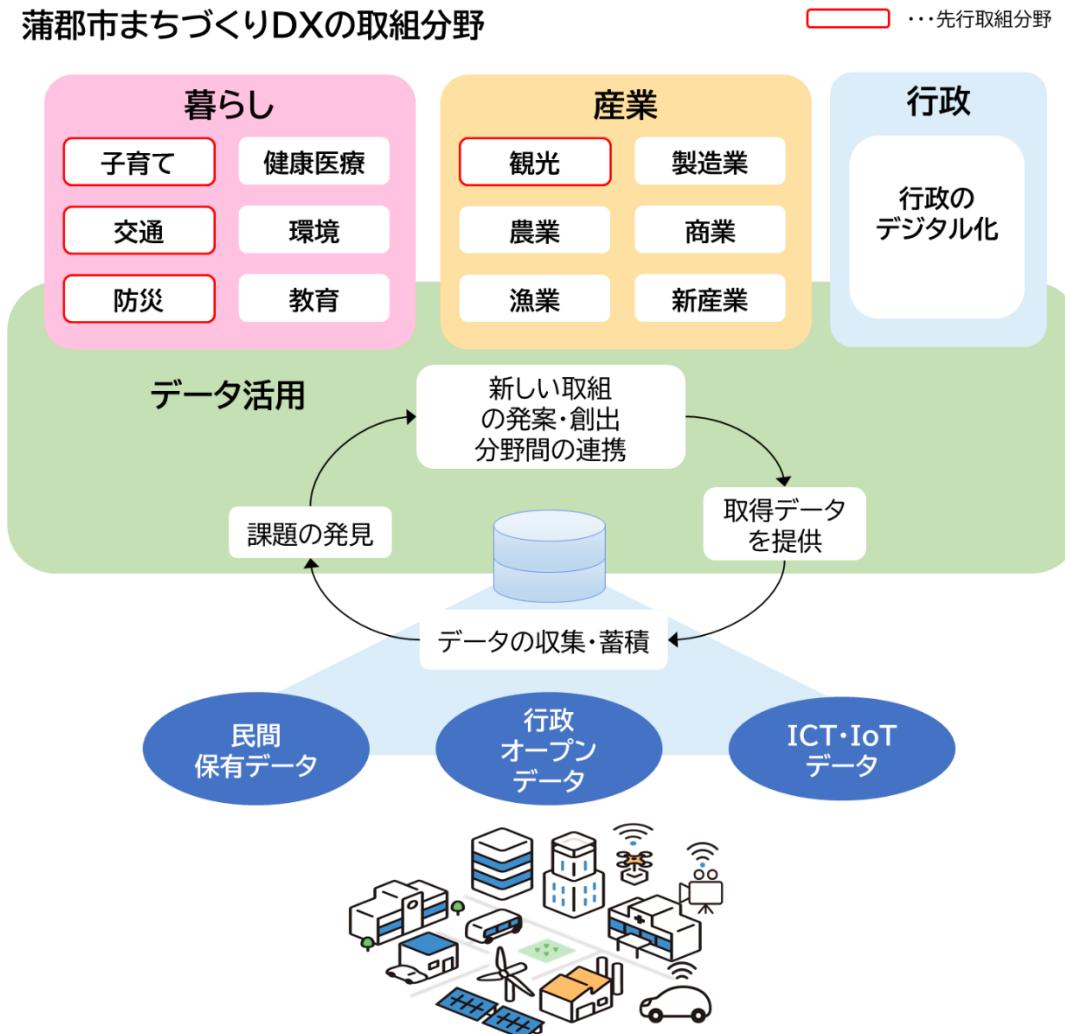
【DXを活用した観光客の有効な誘導施策】
・デジタルサイネージの設置・活用
・Free-Wifiの拡充
・観光メタバース
・AIによるレコメンドを通じた回遊促進システム／しおりの自動作成 等



次第

1. 先行取組4分野のロードマップの進捗報告について
2. コンソーシアム会議の今後の在り方について

2. コンソーシアム会議の今後の在り方について

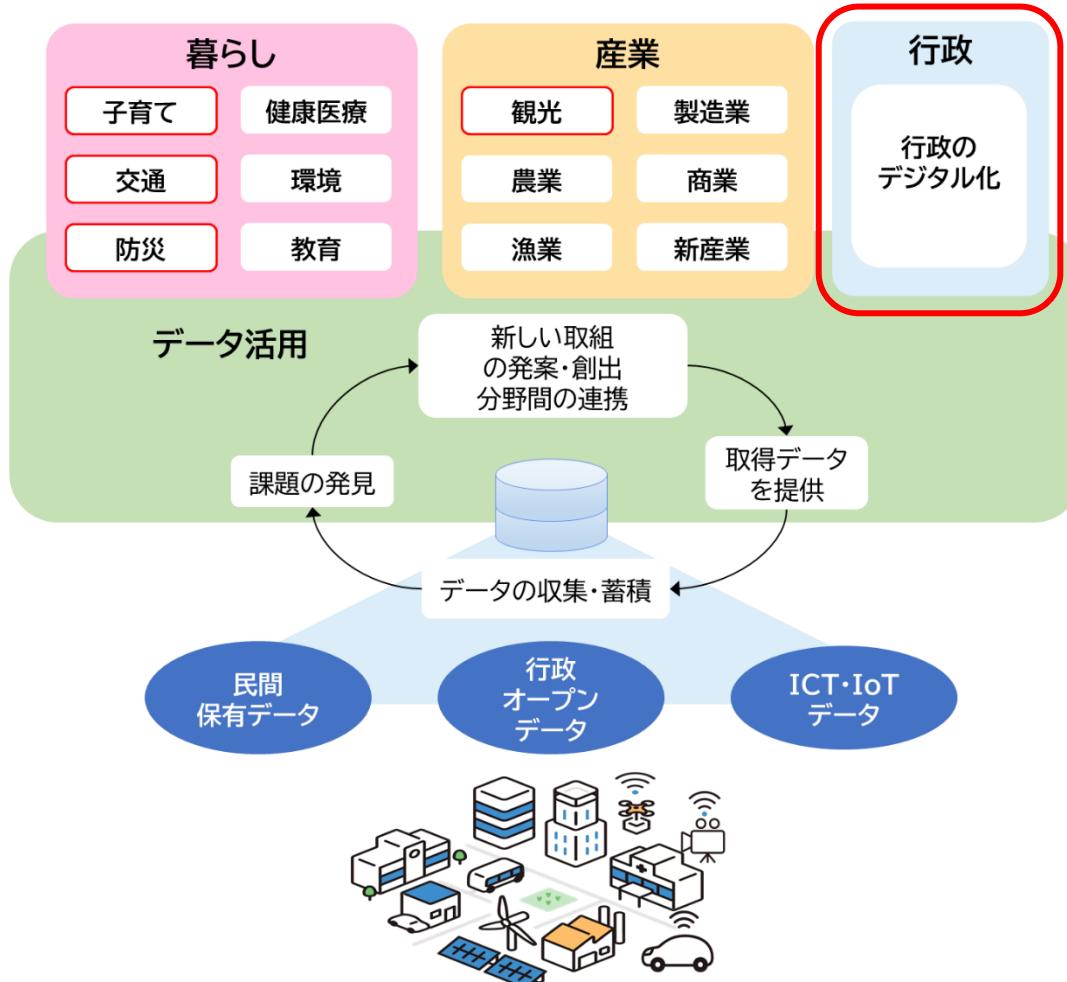


- ・ 行政主導により先行取組4分野において、ロードマップまで作成することができた。
 - ・ まちづくりDX推進コンソーシアム会議としては、4分野以外についても検討する次のステップに進める段階にあると考える。
 - ・ 令和8年度に本格始動を目指す。

【取組分野図】 蒲郡まちづくりDX基本方針より

2. コンソーシアム会議の今後の在り方について

蒲郡市まちづくりDXの取組分野



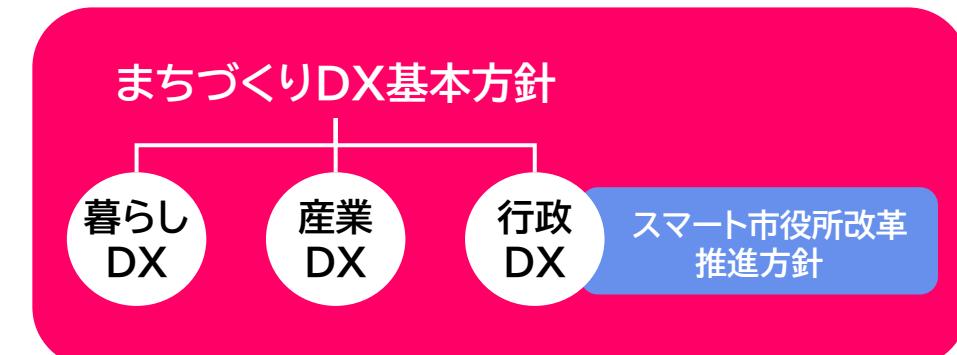
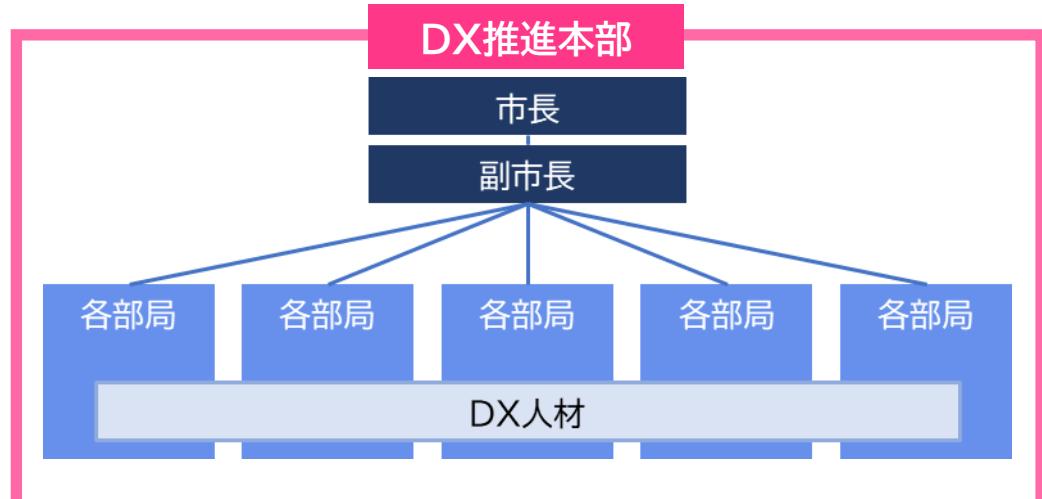
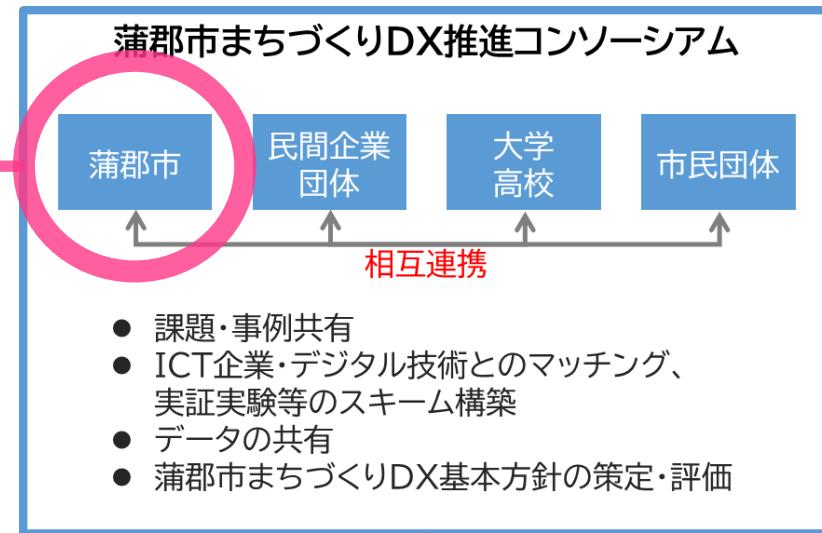
【取組分野図】

蒲郡まちづくりDX基本方針より

- 「行政のデジタル化」については、令和3年度から「スマート市役所改革推進方針」に基づき、府内体制を構築し、実施している。
- 本コンソーシアム会議にて関連情報を隨時共有予定。

2. コンソーシアム会議の今後の在り方について

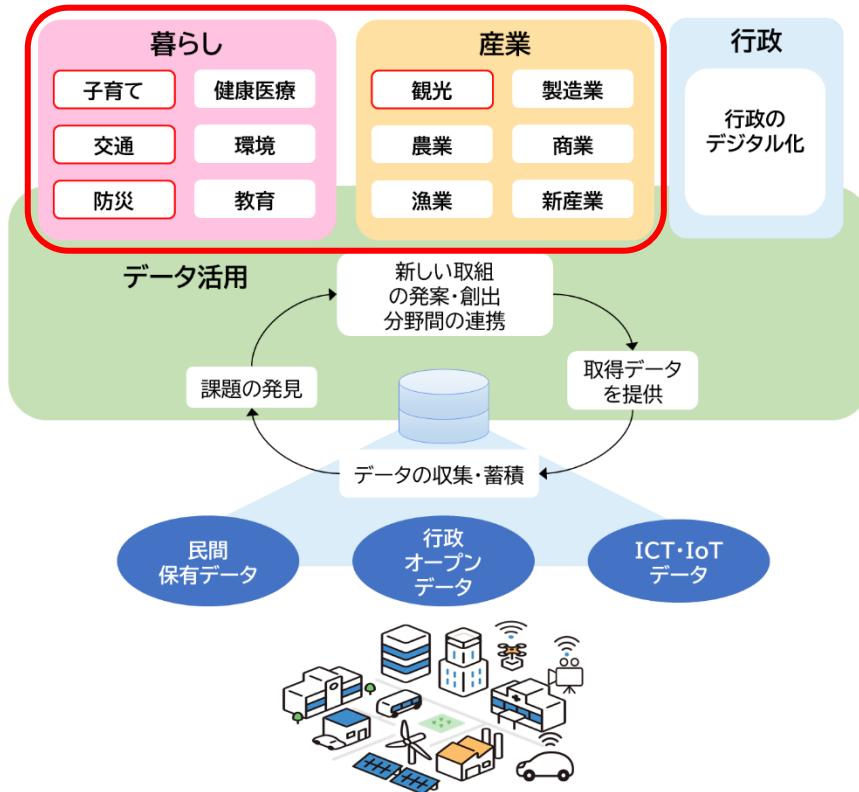
◆行政のデジタル化の推進体制について



DX推進本部は、“まちづくりDX”推進体制のための府内組織とし、スマート市役所改革推進方針に基づき、行政DXの推進も行う。

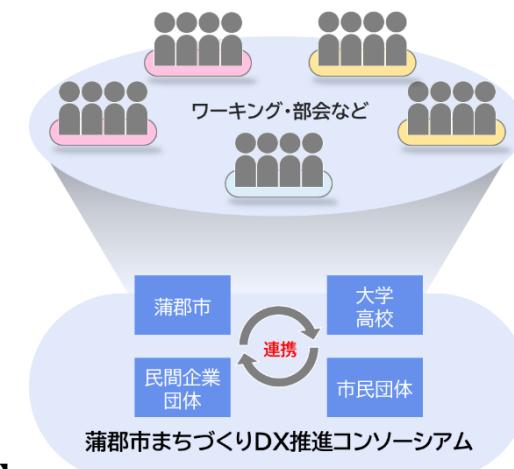
2. コンソーシアム会議の今後の在り方について

蒲郡市まちづくりDXの取組分野



【取組分野図】
蒲郡まちづくりDX基本方針より

- ・ 基本方針の推進体制において、「地域課題に応じて互いの得意分野を活かし相互連携して課題解決に取り組む」と明記している。
- ・ 次の段階としては、4分野に限定せずに暮らしのDX及び産業のDXを広く横断的に考える作業部会を設置したいと考えている。
- ・ 将来的には、特定分野が発展的になれば、作業部会を分化していくことも考えられる。



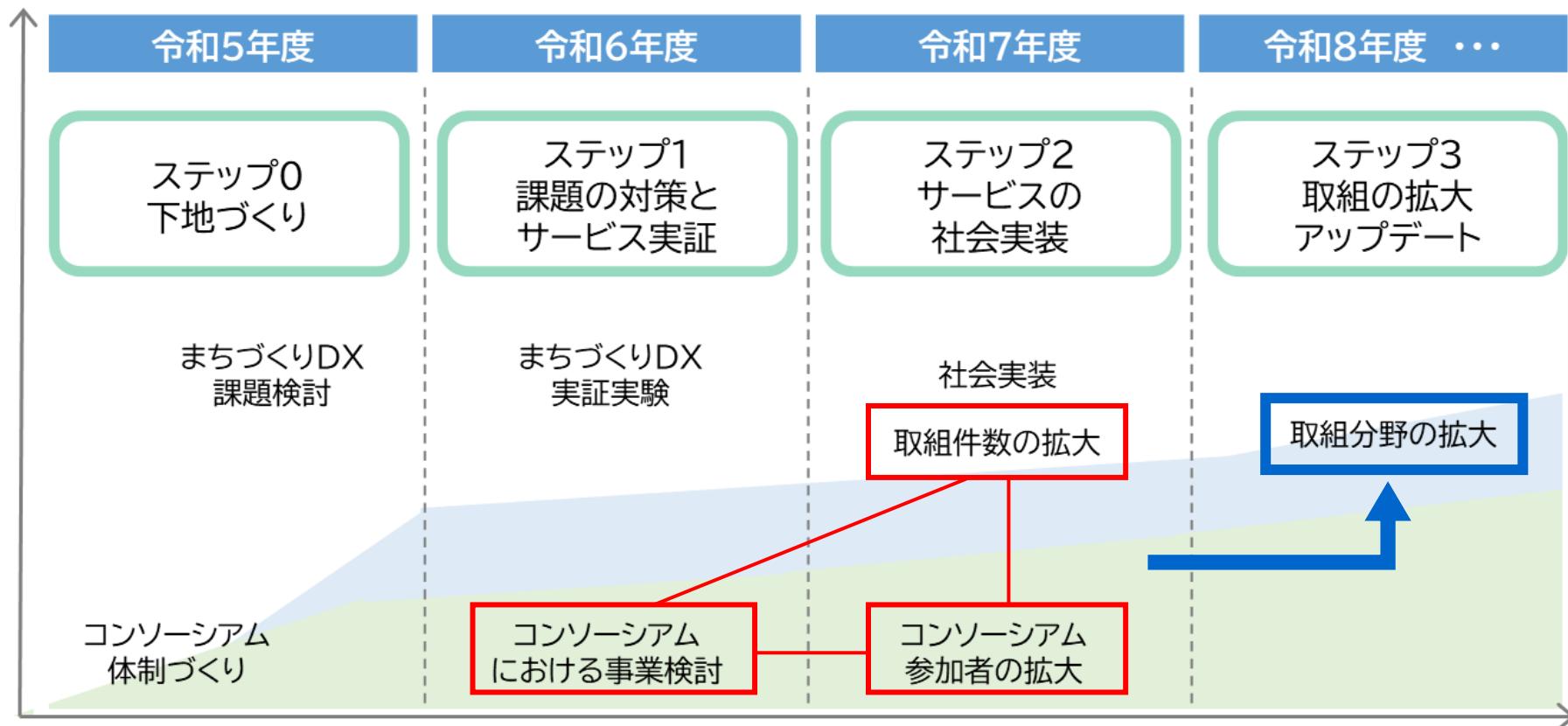
【体制イメージ】
蒲郡まちづくりDX基本方針より

2. コンソーシアム会議の今後の在り方について

また、まちづくりDX進め方のイメージより、「コンソーシアムにおける事業検討」及び「取組み件数の拡大」、「コンソーシアム参加者の拡大」を進めていくための作業部会を設置するもの。

【まちづくりDX進め方のイメージ】

蒲郡まちづくりDX基本方針より



2. コンソーシアム会議の今後の在り方について

【作業部会の想定活動内容】

- 企業等が実施するまちづくりDX関連の講演会の聴講
- 自治体や企業等への視察
- 作業部会委員からの活動事例の情報共有
- まちづくりへの課題に対する解決方法の模索・検討
- 特定分野への作業部会の分化

2. コンソーシアム会議の今後の在り方について

【作業部会の体制イメージ】

- ◆ 部会リーダーの任命
- ◆ 部会メンバーの想定人数: 10名以下

【作業部会の開催頻度】

- ◆ 講演会の聴講や視察: 隨時(年1~2回程度)
- ◆ 取組内容、まちづくりへの課題に対する模索・検討等
:(本コンソーシアム開催までの数回程度)

2. コンソーシアム会議の今後の在り方について

【作業部会設置にあたってのご依頼】

- ・ 取組分野における「暮らし」、「産業」のなかでご興味がある分野はなにありますか。また得意分野に関わらず、ご尽力いただけそうな分野はありますか。
- ・ 作業部会に参加いただける人材の推薦は可能でしょうか。
※なお、コンソーシアム委員の方が直接参加する形でも差し支えありません。
- ・ 商工会議所及び観光協会の委員様におかれましては、参加団体を募るための説明会の場をいただくことは可能でしょうか。

⇒会議後、改めてアンケート及び個別にご相談という形でお伺いさせていただきます。

2. コンソーシアム会議の今後の在り方について

【今後の作業部会設置までのスケジュール】

- ① コンソーシアム委員へのアンケート
- ② 商工会議所、観光協会に関わる市内企業へ説明会の実施
- ③ 作業部会の体制構築



取組内容を検討し、令和8年度から本格始動できる体制を目指す

3.質疑等

4.閉会(ご連絡事項等)

<ご連絡事項>

- (1) 次回コンソーシアム会議について
第2回は年度末の開催を予定しています。
- (2) 委員の変更事項について
人事異動等により役職・お名前に変更が生じた場合は、ご連絡くださいますようお願いします。
- (3) 議事録等の公開について
11月下旬頃を目安にホームページで公開させていただく予定です。
※場合によっては公開時期が前後する可能性があります。

<事務局>

デジタル行政推進課 小島・山本

電話:0533-66-1209

メール:joho@city.gamagori.lg.jp